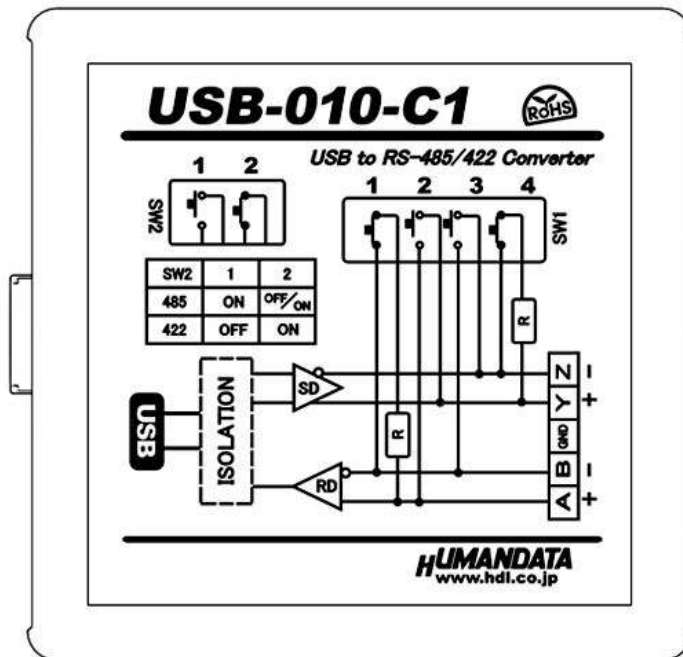


**USB to RS-485/422 変換器**  
(JST コネクタタイプ)



**USB-010-C1**  
**ユーザーズマニュアル**  
Ver.1.0



ヒューマンデータ



## 目次

● はじめに.....	2
● ご注意.....	2
● 改訂記録.....	3
1. 製品の内容について.....	3
2. 各部の名称.....	4
2.1. 電源.....	5
2.2. 銘板(ブロック図).....	5
3. 機能説明.....	5
3.1. 一般仕様.....	6
3.2. 別売りアクセサリ.....	7
3.3. RS-485 モード仕様.....	8
3.4. RS-422 モード仕様.....	8
4. 入出力コネクタ.....	8
5. 設定スイッチ.....	9
5.1. RS-422 使用時.....	9
5.2. RS-485 使用時.....	10
5.3. 設定スイッチ (SW2)機能表.....	10
6. Latency Timer の設定.....	11
7. サポートページ.....	12
8. 添付資料.....	12
9. お問い合わせについて.....	12


● はじめに


この度は、USB-010-C1 をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

USB-010-C1 は、USB インタフェースから、RS-485 または RS-422 インタフェースを利用するための変換器です。絶縁型でありながら、最大 12Mbps までの高速通信に対応しています。

どうぞご活用ください。

● ご注意

 <b>禁止</b>	1 本製品には、民生用の一般電子部品が使用されています。宇宙、航空、医療、原子力等、各種安全装置など人命、事故にかかわる特別な品質、信頼性が要求される用途でのご使用はご遠慮ください。
	2 水中、高湿度の場所での使用はご遠慮ください。
	3 腐食性ガス、可燃性ガス等引火性のガスのあるところでの使用はご遠慮ください。
	4 基板表面に他の金属が接触した状態で電源を入れしないでください。
	5 定格を越える電源を加えないでください。

 <b>注意</b>	6 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
	7 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
	8 本製品の運用の結果につきましては、7. 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
	9 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
	10 本書および、回路図、サンプル回路などを無断で複製、引用、配布することはお断りいたします。
	11 発煙や発火、異常な発熱があった場合はすぐに電源を切ってください。
	12 ノイズの多い環境での動作は保障しかねますのでご了承ください。
	13 静電気にご注意ください。

## ● 改訂記録

日付	バージョン	改訂内容
2013/09/05	1.0	初版発行

## 1. 製品の内容について

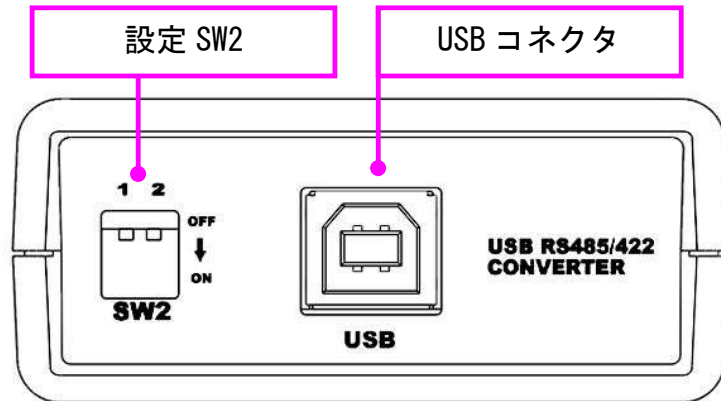
本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

USB-RS485/422 変換器 (USB-010-C1)	1
USB ケーブル	1
ドライバ CD	1 *
マニュアル(本書)	1 *
ユーザー登録はがき	1 *

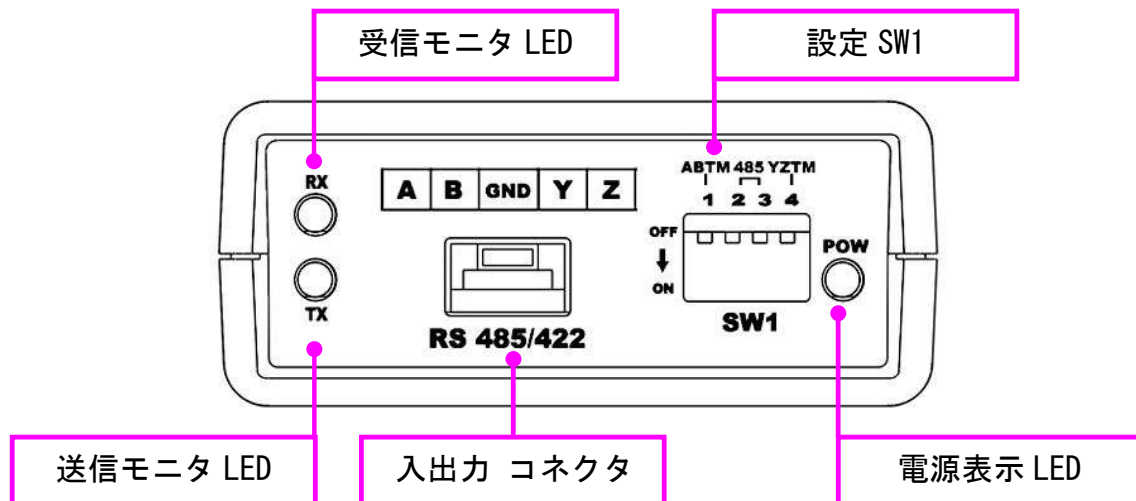
\* オーダー毎に各1部の場合があります。(ご要望により追加請求できます)

## 2. 各部の名称

### USB 側パネル



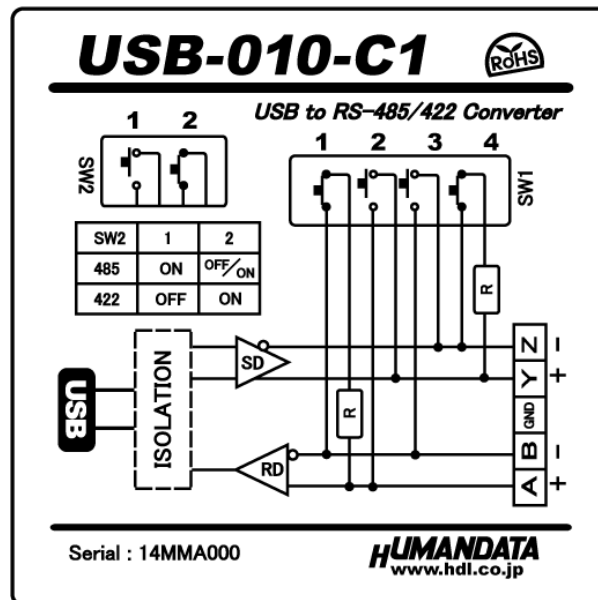
### RS-485/422 側パネル



## 2.1. 電源

電源は、USB 経由でパソコンより供給されます。

## 2.2. 銘板（ブロック図）



USB 側と、RS-485/422 側は絶縁されています。

## 3. 機能説明

USB-010-C1 に用いているドライバIC は、アナログデバイス社の ADM2582E または互換品です。ADM2582E は、RS-485 と RS-422 に対応した IC です。

USB-010-C1 では設定スイッチの切り替えにより、RS-485 と RS-422 の両方に対応しています。





### 3.2. 別売リアクセサリ

MODEL	画像	品名	備考
PEN-003		USB シリーズ取付具 ねじ止め用 JAN: 4937920800709	USB-010-C1 取付用
PEN-003-DIN		USB シリーズ DIN 取付具 35mmDIN レール用 JAN: 4937920800716	USB-010-C1 取付用 35mm DIN レール対応
USB-AB-18TE		USB ケーブル A-B 1.8m JAN: 4937920800921	USB2.0 対応 AWG28/24 UL 黒
USB-AB-18TC		USB ケーブル A-B 1.8m JAN: 4937920800938	USB2.0 対応 AWG28/24 UL アイボリ

### 3.3. RS-485 モード仕様

項目	仕様	備考
通信方式	半2重通信	
通信速度	300～6Mbps	カスタムボーレート可能
接続可能端末数	256	代表例
終端抵抗	120 オーム	設定スイッチ(SW1)でオンオフ切り替え可
送受切り替え	USB コントローラにより自動	内部設定ジャンパにより、RTS または DTR 信号による制御も可能(非推奨)
エコーキャンセル	設定スイッチ(SW2)によりエコーキャンセル可能	

RS-485 は1対(2本)のツイストペアケーブルで、複数の端末と通信することができます。

### 3.4. RS-422 モード仕様

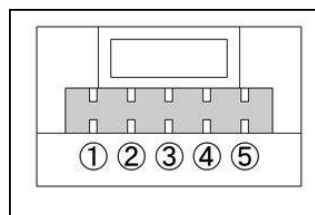
項目	仕様	備考
通信方式	全2重通信	
通信速度	300～12Mbps	カスタムボーレート可能
接続可能端末数	256	代表例
終端抵抗	120 オーム	設定スイッチ(SW1)により、送信部、受信部、個別でオンオフ切り替え可
送信部イネーブル制御	USB コントローラにより自動	内部設定ジャンパにより、RTS または DTR 信号による制御も可能(非推奨)
受信部イネーブル制御	設定スイッチ(SW2)により設定可能	

RS-422 は2対(4本)のツイストペアケーブルで、複数の端末と通信することができます。上りと下りで配線が分かれており、同時通信(全2重通信)が可能です。

## 4. 入出力コネクタ

通電したままの挿抜は避けて下さい。

番号	記号	内容
1	A(RD+)	受信+
2	B(RD-)	受信-
3	GND	グランド
4	Y(SD+)	送信+
5	Z(SD-)	送信-



グランドを接続することを推奨いたします。

注) 番号はコネクタメーカー表示より当資料を優先して下さい。

## 5. 設定スイッチ

設定 SW にて動作モード及びエコーキャンセルの有効、無効を設定することが可能です。

### 5.1. RS-422 使用時

出荷時設定



SW2

	1	2
RS-422	OFF	ON

※5.3 参照

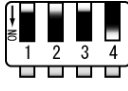
SW1

	1	2	3	4
終端無し	OFF	OFF	OFF	OFF

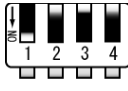
SW1

	1	2	3	4
送信側終端あり	OFF	OFF	OFF	ON



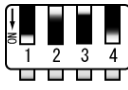
SW1

	S1	S2	S3	S4
受信側終端あり	ON	OFF	OFF	OFF



SW1

	S1	S2	S3	S4
送受信終端あり	ON	OFF	OFF	ON



## 5.2. RS-485 使用時

エコーキャンセル有効(エコー無し)

SW2

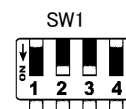
	1	2
RS-485	ON	OFF

※5.3 参照



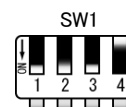
SW1

	1	2	3	4
終端無し	OFF	ON	ON	OFF



SW1

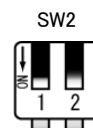
	1	2	3	4
終端有り	ON	ON	ON	OFF



エコーキャンセル無効(エコー有り)

SW2

	1	2
RS-485	ON	ON



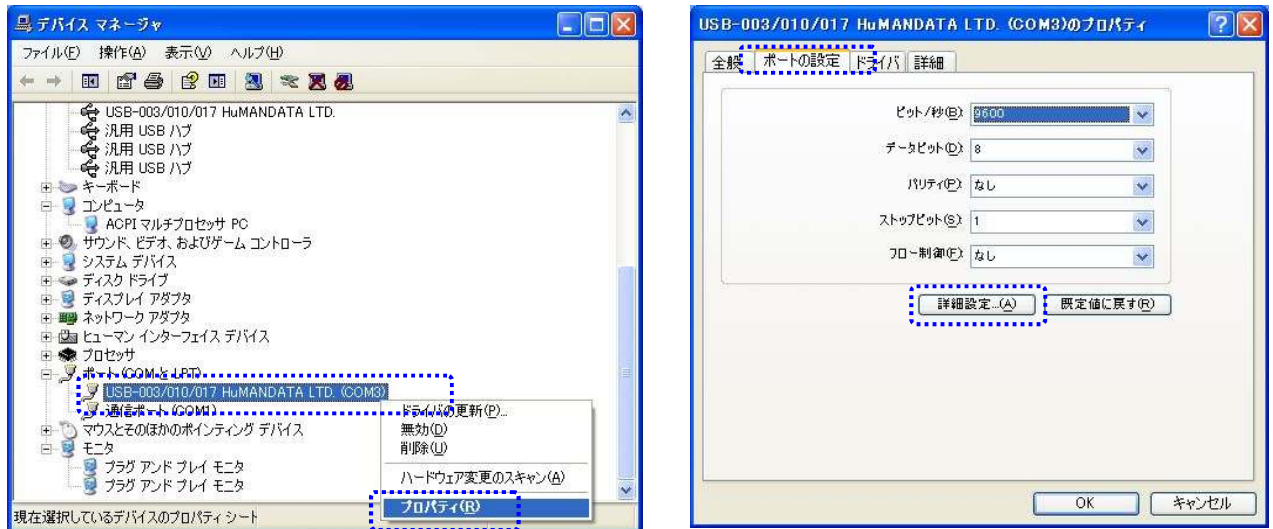
## 5.3. 設定スイッチ (SW2) 機能表

SW2-1	DE(送信イネーブル)制御
OFF	常時イネーブル
ON	送信時のみイネーブル

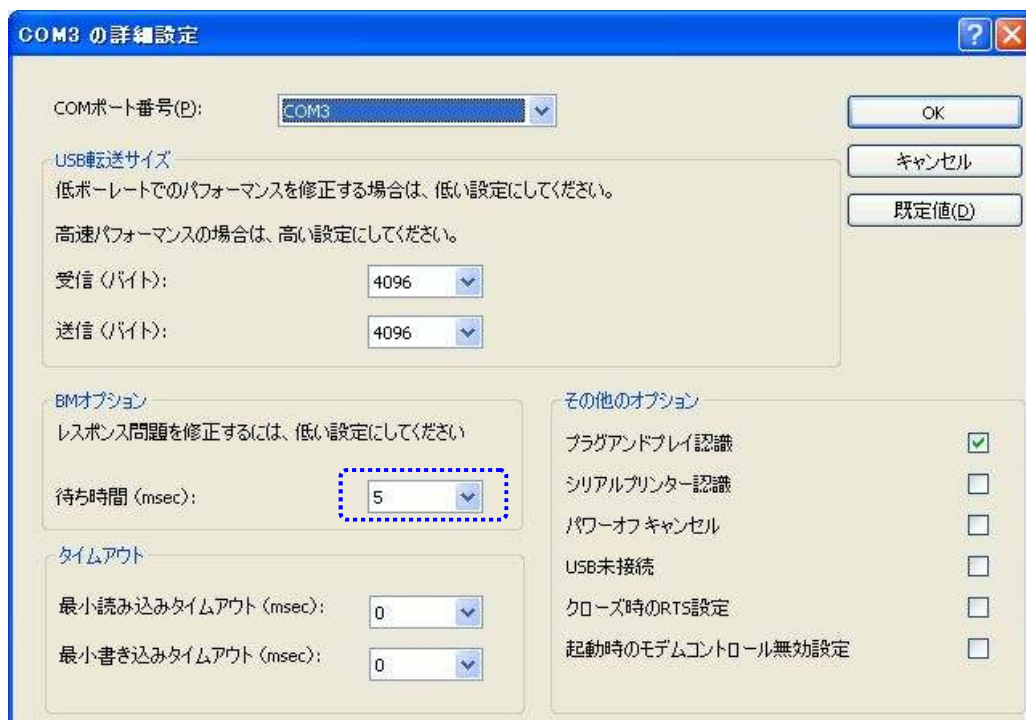
SW2-2	エコー制御
OFF	エコーキャンセル有効(エコー無し)
ON	エコーキャンセル無効(エコー有り)

## 6. Latency Timer の設定

Latency Timer での調整によりアプリケーションの応答を改善できる場合があります。  
 Latency Timer の初期値は 5[ms]となっています。  
 小さくすることで通信処理の優先度が高くなりますが、他のアプリケーションの応答が遅くなること  
 が考えられるので注意して調整をお願いします。以下に Latency Timer の設定方法を示します。  
 デバイスマネージャを開きポートの[USB-003/010/017...]で右クリックし、[プロパティ]を開き  
 [ポートの設定]の[詳細設定...]をクリックします。



[待ち時間(msec)]の時間を変更してください。



(※画面は Windows XP のものです)

## 7. サポートページ

改訂資料やその他参考資料は、必要に応じて各製品の資料ページに公開致します。

<http://www.hdl.co.jp/ftpdata/usb-010/index.html>  
<http://www.fa.hdl.co.jp/jp/info-support.html>

- デバイスドライバ
- 外形寸法図  
...等

また下記サポートページも合わせてご活用ください。

<http://www.hdl.co.jp/spc/>

## 8. 添付資料

- 外形寸法図

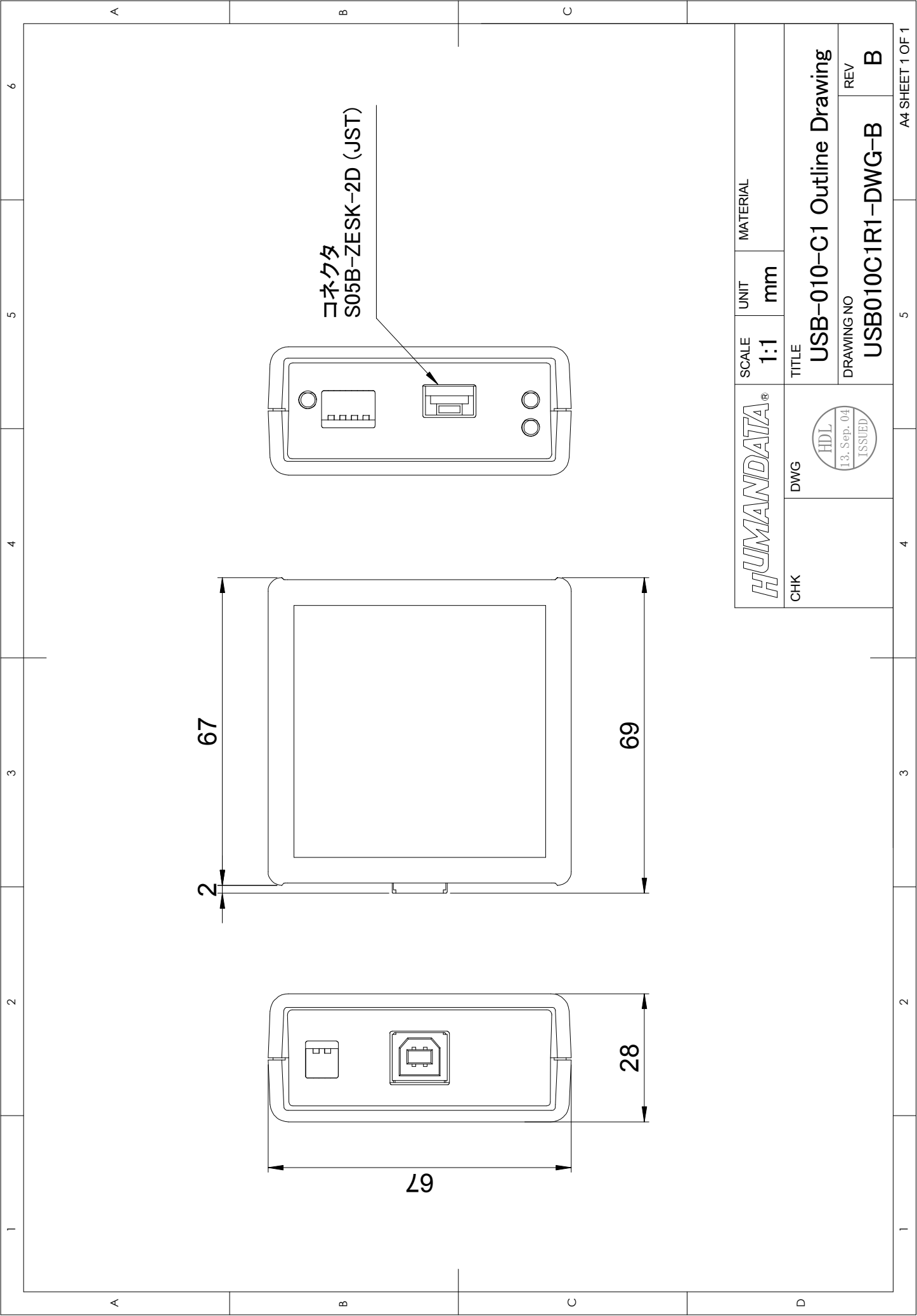
## 9. お問い合わせについて


お問い合わせ時は、製品型番とシリアル番号を添えて下さるようお願い致します。

e-mail の場合は、SPC2@hdl.co.jp へご連絡ください。

または、当社ホームページに設置のお問い合わせフォームからお問い合わせください。

技術的な内容にお電話でご対応するのは困難な場合がございます。可能な限りメールなどをご利用くださるようご協力をお願いいたします。



<b>HUMANDATA</b> <sup>®</sup>		SCALE	UNIT	MATERIAL
CHK		1:1	mm	
DWG		TITLE		
		USB-010-C1 Outline Drawing		
		DRAWING NO		REV
		USB010C1R1-DWG-B		B

---

## **USB to RS-485/422 変換器**

USB-010-C1

ユーザーズマニュアル

2013/09/05 Ver.1.0

---

### **有限会社ヒューマンデータ**

〒567-0034

大阪府茨木市中穂積 1-2-10

ジブラルタ生命茨木ビル

TEL 072-620-2002

FAX 072-620-2003

URL <http://www.fa.hdl.co.jp>

---